



いのち
生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり

雲南市名誉市民顕彰式



雲南市名誉市民顕彰式典が行われました(7月1日、チェリヴァホール)

8

2012
No.93

contents

- 2 やる気のある農業研修生を募集します
- 3 子育て世代のUターン者向け住宅の入居者を募集します
- 4 雲南ニュース
- 8 ふるさとウォッチング
- 10 雲南病院だより
- 14 平成24年度雲南市職員採用試験受験案内
- 15 わが家のホープ
- 16 いわぬま通信 第2号 ほか
- 17 こんにちは、保健師です。ほか
- 19 さくら色々 Vol.2 ほか
- 20 市役所からのお知らせ ほか
- 28 8月イベント情報



子育て世代のUIターン者向け住宅の入居者を募集します

～空き家活用リフォーム住宅（雲南市UIターン促進賃貸住宅）～

雲南市では、空き家を子育て世代のUIターン者向け住宅として整備し、定住を希望される島根県外在住のご家族に貸し出します。入居決定後、希望に応じ市がリフォームし、10年居住で以降の家賃を免除します。

1. 住宅の所在地 雲南市大東町中湯石179番地
2. 募集戸数 1戸
3. 住宅の規模及び構造等
木造瓦葺2階建
延床面積 149.54㎡
建築年度 昭和60年
駐車スペース 2台可

4. 募集要件

- ・島根県外に在住の方で雲南市へ定住する意志のある方
- ・小学生以下の子ども(母子手帳保持者含む)を1人以上扶養している夫婦世帯
- ・地域活動への積極的参加が確約できる方

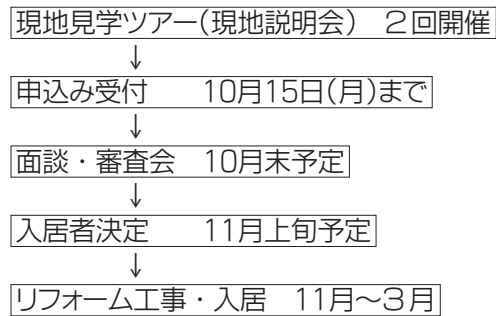
ほか

※詳細は問い合わせください。

5. 家賃等 月額16,000円～36,000円
(リフォーム費用等により算出します)

6. 募集期間 10月15日(月)まで

7. 入居までの流れ



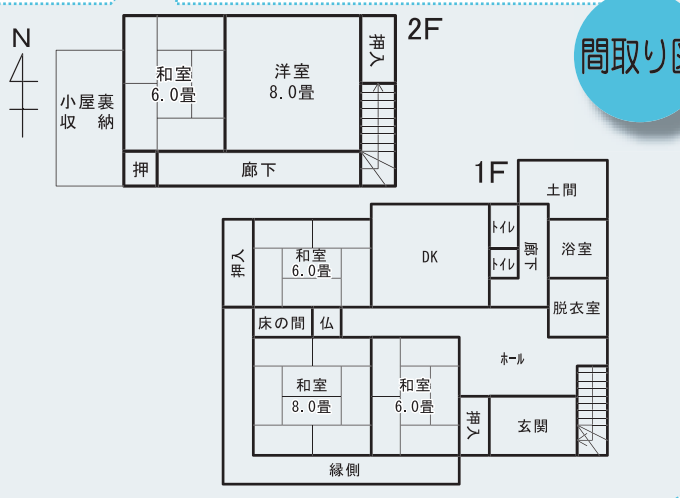
8. 問い合わせ、申込み先

入居者募集及び現地見学ツアーに関する詳細は、地域振興課まで問い合わせいただくか、雲南市ホームページに掲載する「入居者募集要項」をご覧ください。

地域振興課 ☎0854-40-1013



外観



間取り図

現地見学ツアー (現地説明会)

<開催日程>

- 1回目 8月18日(土)～19日(日) 1泊2日(応募締切:8月3日(金))
- 2回目 9月29日(土)～30日(日) 1泊2日(応募締切:9月14日(金))

<ツアーの内容>

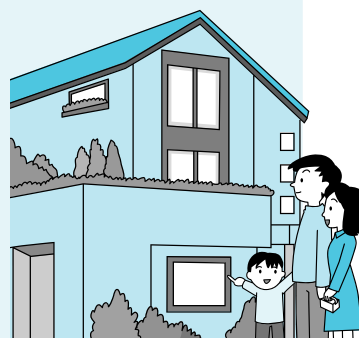
住宅の現地見学、地域内の探訪(学校、病院など)、地域との交流会、田舎生活体験、個別相談会(空き家見学、就業相談など)

<参加資格・定員>

空き家活用リフォーム住宅への入居を希望される方、または入居を検討されている方。定員は、各回とも3家族程度

<参加料金>

大人(中学生以上)8,000円 小学生3,000円 未就学児(3～6才)1,000円
料金の内訳:朝食1回、昼食1回、夕食1回、宿泊費、旅行保険料、体験料
(現地までの交通費は料金に含まれていません)



やる気のある農業研修生を募集します

～雲南市就農サポート事業～

市では、UIターン者や就農を目指すやる気のある方を対象に、農業経営の実習や技術指導を行い農業の担い手を育成・確保する就農サポート事業を始めます。

研修・就農・定住をトリプルサポート!

◎研修サポート(就農に向けたサポート)

研修期間中の生活費支援として、月額12万円(市内在住者9万円)の支援をします。

※募集は原則、8月、2月の年2回募集を行います。

※研修生は、9月、3月に審査会を開催し決定します。

現地見学会、事前研修で研修先をしっかりとチェックできます。



応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ・原則として満18歳から概ね40歳までの人 ・雲南市に定住し、就農できる人 ・普通運転免許証を有する人(取得予定の方) ・研修中及び就農後、地域の行事等に参加できる人
研修期間	<ul style="list-style-type: none"> ・自営就農をめざす人:自営就農研修 2年間(1年目基礎研修、2年目実践研修) ・雇用就農をめざす人:雇用就農研修 1年間(雇用先での研修となります)
保険制度	<ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険・国民年金は自己加入してください。 ・傷害保険は、雲南市が負担します。

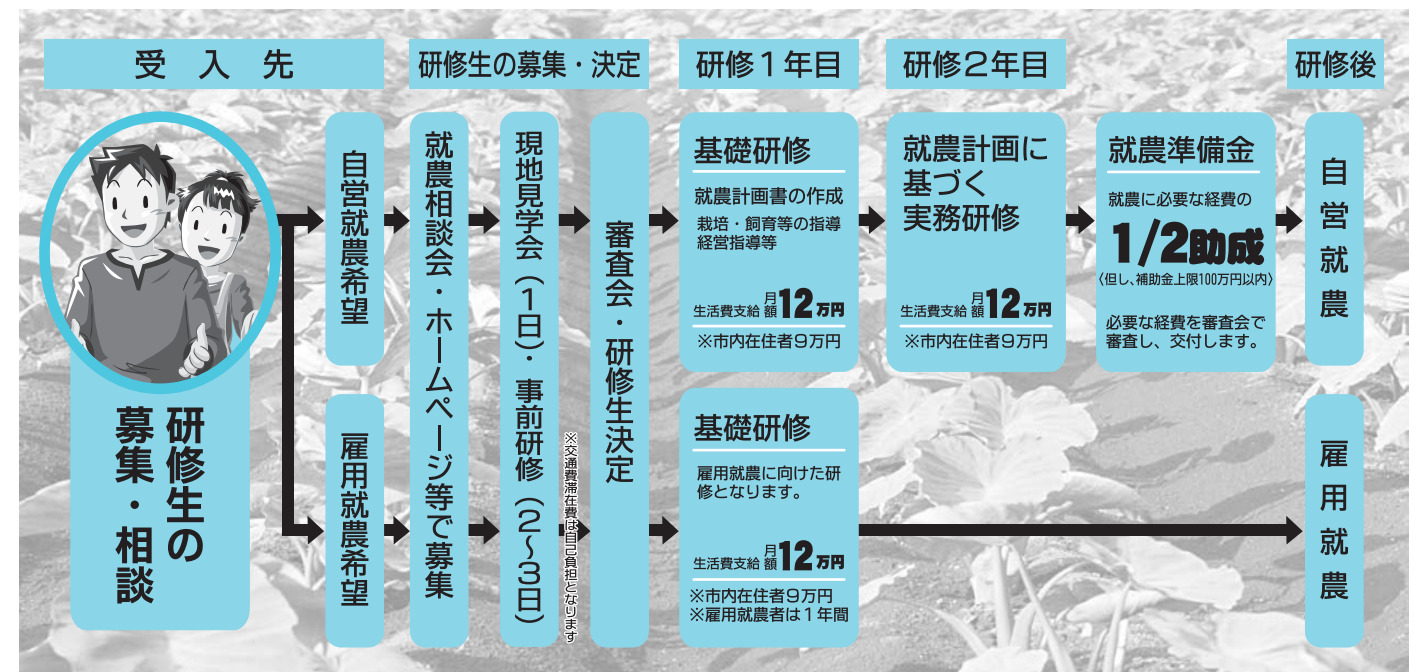


◎就農サポート(就農に必要な技術や農地をサポート)

農地の紹介、栽培技術の指導、経営指導をサポートします。

◎定住サポート(住まいのサポート)

住まいの紹介や地域とのつながりなど定住後の生活をサポートします。



～雲南市担い手育成支援室～

就農に関する問い合わせ:農林振興課 ☎0854-40-1051

定住に関する問い合わせ:地域振興課 ☎0854-40-1013

名誉市民顕彰式典

坂本さん、佐藤さんを顕彰

雲南市と初めて初めて名誉市民に選ばれた、坂本精志さん、佐藤忠吉さんの2人に名誉市民の称号を贈る雲南市名誉市民顕彰式典が7月1日、木次町のチェリヴァホールで、会社関係者をはじめ、多くの人が参加し行われました。



速水市長から坂本精志さんに名誉市民推挙状が手渡されました

式典で、速水市長は、「お二人の卓越した識見とふるさとを想う情熱、絶え間ざる努力に敬意を表します」と式

辞を述べ、2人に名誉市民推挙状と名誉市民章が贈られました。



速水市長から佐藤忠吉さんに名誉市民推挙状が手渡されました

坂本さんは、現在、ホシザキ電機株式会社代表取締役会長。加茂町への株式会社ネスターの工場開設やホシザキ電機の東京証券取引所第一部上場を果たされるなど、市内の産業振興と雇用創出に大きく貢献。また、ホシザキグループ財団による自然環境保護活動や、キャリア教育として市内全ての中学校

で講演をいただくなど、青少年の育成にも貢献されました。

佐藤さんは、現在、木次乳業有限会社相談役。搾乳衛生管理に積極的に取り組まれ、日本で初の低温殺菌のパスチャライズ牛乳の生産・販売に成功され、地元の学校給食に提供。良質な牛乳を安定的に供給できる体制づくりに取り組まれ、また、有機農業による安全安心な農産物の生産をめざし、「食の杜」の入植者に多大な影響を与えられました。

推挙状と章を受けたられた坂本さんは、「名古屋に住んでいるが、名誉市民の称号をいただき、真正正銘の島根

吉田(民谷)地区に地域おこし協力隊員が着任

7月から吉田地区に地域おこし協力隊員として、浜崎 浩さんが着任され、7月3日、速水市長から辞令書が交付されました。

辞令書を受取った浜崎さんは、「30年ぶりに島根に帰ってきた。まずはいろいろな人と会い、いろいろなものを吸収し、地域の役に立ちたい」と抱負を語りました。
浜崎さんは、高校まで松江市で暮らし、この6月まで東京で様々な企画や編集関係の職に就かれています。



速水市長から浜崎さんに辞令書が交付されました

雲南市森林バイオマスエネルギー事業 収集運搬システム講習会を行いました

6月17日は掛合交流センター、18日は掛合町内の市有林(信託森林)、また、7月1日は波多交流センターを会場に市民参加型収集運搬システムの講習会が開催されました。

講習会では、この事業の受託者である6月に設立された「合同会社グリーンパワーうなん※」によって、参加者の皆さんにシステムの理解をしていただくための講義とチェーンソーの目立てや造材作業を中心とした実技講習を行いました。

今回の講習会に参加し登録された39人は、間伐などによって山に残された



収集運搬システムの説明を聞く参加者のみなさん



チェーンソーの目立ての実技指導

残材を収集運搬することで、1㎡あたり現金3,000円と里山券(地域通貨)3,000円分が対価として支払われます。参加には、この講習会の受講が要件となっています。

今後も、この講習会は定期的に行われますが、今回の講習会は9月17日に開催する予定です。参加を希望される方は、合同会社グリーンパワーうなん(☎0854-49-8755)までお問い合わせください。

※合同会社グリーンパワーうなんは、(株)田部、飯石森林組合、大原森林組合、(株)中澤建設、森下建設(株)、山陰丸和林業(株)、(株)エブリプランの7社で構成された民間事業者です。

企画提案型協働事業がスタートしました

今年度、地域振興補助金から装いを新たにした地域づくり支援制度の一つである企画提案型協働事業の審査が6月26日、市役所で行われました。応募した8つの市民活動団体などが市と協働で取り組むそれぞれの事業について、事業内容や課題解決への思いを提案、発表しました。

この発表を受け、雲南市地域委員会連絡会で審査を行い、提案された事業の採択が決定されました。

この企画提案型協働事業は、さまざまな地域課題や社会的課題の解決のために、市が設定した住民自治、保健・医療・福祉、産業・雇用、地域計画などの事業テーマに基づき、市民活動団体等と市が対等な立場で連携し、協働によって課題の解決や豊かな社会づくりに取り組むものです。



審査会で発表する市民活動団体

町塩田地区に配置している三瓶裕美隊員と合わせ、市内では計2人となります。見かけられた際は、気軽に声を掛けてください。

市長コラム

雲南市民の誇り名誉市民

7月1日、坂本精志様、佐藤忠吉様のお二人に対して、雲南市名誉市民の称号を贈呈する「雲南市名誉市民顕彰式典」が市内チエリヴァホールで催されました。

坂本様は、現在ホシザキ電機株式会社の代表取締役会長を、佐藤様は、木次乳業有限会社の相談役を務めていらっしゃいます。

お二方も企業活動を通して産業振興、雇用の場の確保に多大な貢献をされているのはもちろんのこと、個人としても地域創り、人づくりに大いなるご指導ご貢献をいただいています。

昨年3月11日の大震災以降、人と人の絆の大切さが再認識されていますが、発足以来8年を迎えようとしている雲南市にとってお二方と雲南市とのこれまでのつながりにあらためて感謝せざるにはられません。

そして、揺るがぬ強い信念と創造性に満ち溢れているお二方を擁する雲南市の市民であることを誇りに思っています。

雲南市になって初めての名誉市民顕彰式典でしたが、お二方に続く人材が続々と輩出する雲南市創りが目指されねばなりません。



雲南市名誉市民顕彰式典での式辞（7月1日）

雲南市議会 新しい議長、副議長が決まりました

6月22日に開催された雲南市議会6月定例会で次のとおり決まりました。



議長
ふかだ のりお
深田 徳夫
(67歳 加茂町猪尾)
2期 無所属



副議長
よしい つたえ
吉井 傳
(67歳 掛合町多根)
2期 無所属

ふるさと雲南のまちづくり 「ふるさと納税」により応援してください。

政策推進課 ☎0854-40-1011

雲南市では、これまで（平成24年3月末現在）に延べ252人の皆さまから65,527,000円もの寄附をいただき、キャリア教育（職場体験・幸雲南塾）や図書の実施などの事業に活用させていただきました。

ふるさとへお帰りの皆さま、ふるさとへの思いをかたちにする本制度の活用を、ぜひご検討ください。市民の皆さまにおかれましては、ふるさと雲南の未来へ向けて、お知り合いやご親戚の皆さまへPRいただきますようお願いいたします。

雲南市のふるさと納税

- ①寄附金の使途が選べます。
雲南の未来へ向けて、7つの政策（事業）から、好きなものを指定いただけます。
- ②寄附金額に応じた控除が受けられます。
雲南市へいただいた寄附金の額に応じて、住民税・所得税の寄附金控除が受けられます。
- ③お礼の品をお贈りします。
年に1度の報告書送付にあわせて、心ばかりではありますが、地元産品等をお贈りします。

申込手続きは、雲南市ホームページでご確認ください。また、「しまね電子申請サービス」に接続し、雲南市を選択することにより行うこともできます。

<http://www.shimane.elg-front.jp/navi/index.html>



雲南地区保護司会三木弘道会長が法務大臣メッセージを伝達しました

関・団体等が連携を一層強め、青少年を地域で育む気運の高揚を図ることを速水市長に要請されました。
速水市長は、それぞれのメッセージを受け取り、「雲南市では、青少年育成協議会を中核にうんなん家庭の日、青少年育成団体の活動支援を行いながら、全市的な青少年健全育成活動を地域・学校・家庭が一体となって推進していく」とあいさつをしました。



雲南警察署 三原亮二副署長が青少年非行防止・被害防止メッセージを伝達しました

社会を明るくする運動、青少年の非行防止・被害防止メッセージが伝達されました

「社会を明るくする運動」、「青少年の非行防止・被害防止」の運動は、7月が全国統一強調月間のため、7月2日、雲南市勤労青少年ホームで運動を推進する団体が参加し、メッセージの伝達式が行われました。
伝達式では、初めに雲南地区保護司会の三木弘道会長が「社会を明るくする運動法務大臣メッセージ」を、続いて、島根県雲南警察署の三原亮二副署長が「青少年非行防止・被害防止メッセージ」をそれぞれ読み上げ、関係機

東京ふるさと会交流会が開催されました

7月7日（土）、雲南市東京ふるさと会の第3回交流会が、東京都内のアルカディア市ヶ谷で開催され、会員や雲南市の関係者など約80人が参加しました。
第一部では、前開星高校野球部監督で現在、教育評論家として活躍されている野々村直通さんが講演され、時折ユーモアを交えながら開星高校時代のエピソードや長年の教員生活を通じて培われた教育論を話されました。また、引き続き行われた懇親会では、雲南市の特産品があったるお楽しみ抽選会などが行われ交流を深めました。



東京ふるさと会交流会の様子

近畿加茂会結成20周年記念総会が開催されました

7月8日（日）、大阪市内のホテルグランヴィア大阪で近畿加茂会結成20周年記念総会が開催され、会員や雲南市の関係者など約160人が参加し、結成20周年を喜びました。
総会に引き続きソプラノ歌手の下垣真希さんによるミニコンサートが行われ、参加者は「ふるさと」など童謡と一緒に歌いながら楽しみました。その後、雲南市から郷土の発展に寄与いただいた5人の役員へ速水市長から感謝状が贈呈されました。また、「ふるさと納税コーナー」では多くの皆さんからふるさと納税にご協力をいただきました。



結成20周年を祝い全員で万歳三唱しました

6/23 幸雲南塾～地域プロデューサー育成講座～

この塾は、雲南市次世代育成事業実行委員会が主催し、地域活性化を進める人材の発掘と育成を目的として始まったもので、今年で2年目となります。6月23日(土)には木次健康の森で初回の講座が開催され、公募で集まった塾生12人や一般の聴講者、昨年受講した1期生など約30人が集まりました。



初回の地域プロデューサー育成講座の様子

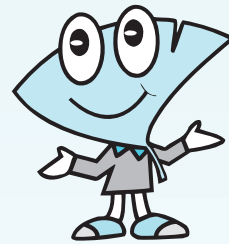
塾では、NPO法人農家のこせがれネットワーク理事で塾長でもある宮治勇輔さんによる講演と、塾生それぞれが考える地域活性化プランについて考えるグループワークが行われました。今後12月までの期間5回の講座と最終報告会を予定しています。一般の方の聴講も可能です。(要予約 ☎0854-40-1011)



幸運南塾に参加した塾生のみなさん

なお、第3回目の講座は、入間交流センターを会場に8月25日(土)午後1時から午後5時まで行われます。

ふるさととチング



6/18～21 グランパン雲南 被災地を訪問

グランパン雲南(代表 佐々田一博さん、会員16人)の2人が東日本大震災で被災された岩手県陸前高田市内の保育園3カ所、仮設住宅児童サロン1カ所、仮設住宅デイサロン1カ所を訪問し、絵本の読み語り、紙芝居、マジックをして子どもたちと交流をしました。



紙芝居(ヤマタノオロチ)に見入る米崎中学校仮設住宅デイサロンの皆さん

訪問された郷原剛志さんは、「ほとんどの学校の校庭にある仮設住宅で不自由な生活を余儀なくされているみなさんとの交流でしたが、子ども達の明るい笑顔とデイサロンのお年寄りの前向きな語りにこちらが元気をもらった3日間でした。【心の復興～がんばろう日本～】応援します。」と感想を語られました。



陸前高田市立小友保育所の元気な子ども達とグランパ

グランパン雲南は、市内で育児をするジイさん(通称:イクジイ)が雲南市内の保育園などを対象に絵本の読み語り、紙芝居、マジックなど地域の子育て支援活動を行ってられます。

6/18 木次盆踊りを全国へ伝承しました



参加者と一緒に木次盆踊りを踊りました

6月3日から5日にかけて、静岡県熱海市で行われた全日本民踊指導者講習会に日登の郷伝承会が参加し、「木次盆踊り」を全国各地から参加した指導者など850人に直接指導しました。また、日本フォークダンス連盟から日登の郷伝承会に感謝状が贈られ、6月18日、講習会の報告を速水市長へ行いました。参加した土江和良会長は、「参加者の評判は良かった。今回の役割は果たせたと思う。今後も雲南の盆踊りは伝承しないとイケない」と語られました。

この講習会は、日本民踊をレクリエーション、生涯スポーツの一つとし、多くの人に広めるため、全国の民踊愛好者や指導者を対象に指導し、正しい民踊の普及に力を入れるとともに、普及方策や指導者の資質向上を図ることを目的に行われています。

7/7 米国・韓国の伝統料理を作りました



料理を作った後は、みんなで楽しく食べました

国際交流員による料理講座が加茂健康福祉センターかもてらすで行われ、18人に参加いただき、米国、韓国それぞれの伝統料理を2品ずつ作りました。参加者からは、「料理方法や食材の使い方が普段とは違い、新しい発想ができた。料理のレパートリーが増えそう」、「同じかき氷でも日本と韓国ではこんなに違うのかあ」という感想が聞かれました。また、参加者同士で、アメリカの食卓風景や韓国の食卓マナーを教える場面もあり、国際交流員を介さなくても異文化交流、異文化理解が進められていたことが印象的でした。

今後も国際交流員による料理講座を定期的で開催しますので、興味のある方は是非、ご参加ください。

6/24 『桂荘』入浴者3万人達成!

今年2月にリニューアルオープンした大東農村環境改善センター『桂荘』(大東町中湯石)の入浴者数が3万人となり、3万人目となった広島県庄原市の田部信夫さんに記念品として地元山王寺の棚田舞(米)が海潮温泉「桂荘」運営委員会の宮川昇会長から贈られました。

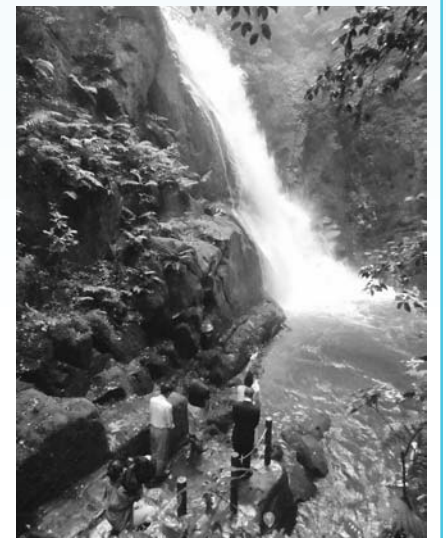


海潮温泉「桂荘」運営委員会の宮川昇会長から田部信夫さんに記念品が手渡されました

田部さんは「桂荘へは、今回初めて来たが、これから何回も来たいと思います」と喜びを語られました。また、宮川会長は、「海潮温泉は、1300年余も続いている名湯。豊かな湯量で、源泉掛け流し、他にはない温泉と自負している。温泉で身体も心も癒していただき、今後も多くの人に入浴してほしい」と喜びを語られました。

7/1 爽やかな涼を求めて

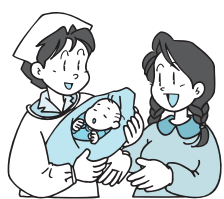
島根県の名勝・天然記念物「雲見の滝」の滝開き祭りが1日、三刀屋町多久和の雲見の滝で行われ、神事で地元住民のみなさんが水の恵みに感謝し、涼と美観を求めて訪れる観光客の安全を祈願しました。



滝開き祭りでの安全祈願

この日はあいにくの天候でしたが、地元住民のみなさんにより早朝から遊歩道の清掃も行われ観光客を迎える準備が整いました。夏には、自然がもたらすマイナスイオン効果や清涼感を満喫できる場として多くの観光客で賑わいます。

雲南病院だより



「国際助産師の日」のイベントを開催しました

5月26日(土)に、島根県看護協会助産師職能委員会の主催で、「国際助産師の日」のイベントが雲南市立病院で行われました。国際助産師の日とは、全世界で助産師業務の重要性を多くの人に認識してもらう日です。今回のイベントでは、さまざまな体験コーナーがあり、看護師や助産師などの医療職に興味をもつ近



人形を使った沐浴体験



赤ちゃんふれあい体験

隣の中学生や高校生、出産を控えるお母さん・お父さんが参加していました。おもりのついたエプロンを着けて寝起きなどを体験する妊婦体験、助産師の指導のもと赤ちゃんの人形を使って沐浴・おむつ交換をする体験コーナーがありました。体験者は実際にやってみることで、難しさと大変さを実感していま



人形を使ったおむつ交換体験

新任医師紹介



皮膚科 部長
おおふじ さとし
大藤 聡



- ・資格
皮膚科専門医（日本皮膚科学会認定）
認定産業医（日本医師会）
- ・趣味
育児と育自 ときどき旅行
- ・ひとこと
知識・技術の研鑽をつみ、病院事業に貢献する様がんばります。

雲南市立大東中学校 「総合的な学習の時間における職業講話」



院長による講話

雲南市立大東中学校で6月5日(火)に開催された雲南市キャリア教育(夢発見プログラム)の一環としての「総合的な学習の時間における職業講話」に、当院から大谷順院長、白根典子看護部長、渡部利晴放射線技術科長、若槻純子検査技術科長が参加、5

6時間目の2時限で、3年生113人に進路や医療系職業についての講話を行いました。最初に、「先輩のみなさんへのメッセージ」と題し同校卒業生である大谷院長が自身の経歴・体験を交えながら、講話しました。大谷院長は、①「アハ体験」(「ひらめいた瞬間に脳が活性化されること」)のすすめ、②「正直者はバカを見る」ではないが、自身の経験を踏まえ、信念を貫き通すことの大切さ、③「若いうちの苦労は買ってでもしなさい」とし、若いときに人の嫌がる仕事(当直等)を進んで受けた経験が今の自分の基礎になっていること、④「実力(才能+努力)

×運」の意味を、狭義の実力である才能+努力があっても運がなければ大きな成果は出ない。でも、運が巡ってきたとき、狭義の実力がなければその運をつかめず、大きな成果は出ない。自分の意思でどうにかするのは「努力」の部分のみ。だから頑張るしかない。と努力の大切さを後輩のみなさんへのメッセージとしました。



医療系スタッフによる職業説明



◆平成24年度 雲南市立病院職員採用試験受験案内◆

平成25年4月1日採用予定の職員採用試験を行います。受験希望の方は受付期間内に申込書を提出してください。詳細は雲南市立病院ホームページ (<http://unnan-hp.jp/>) をご覧ください。

1. 試験区分、採用予定人員、受験資格

試験区分	採用予定人員	受験資格
看護師	若干名	昭和53年4月2日以降に生まれた人で、看護師の免許を有する人(免許取得見込の方含む。)
助産師	若干名	昭和53年4月2日以降に生まれた人で、助産師の免許を有する人(免許取得見込の方含む。)

2. 受付期間

平成24年8月1日(水)～平成24年8月17日(金)

- 受付時間は、土・日・祝日を除く午前9時00分から午後4時00分まで
- 郵送の場合は、平成24年8月17日(金)までに到着したものを受付ます。

3. 試験日時、試験会場

試験日	試験会場
8月24日(金) 受付時間 13時30分～13時45分 試験時間 14時00分	雲南市立病院 (雲南市大東町飯田96番地1)

※職員採用試験を通じて収集した受験者の個人情報、職員採用試験及び職員として採用された後の人事管理に係る事務に利用することを目的とし、それ以外の目的のために使用することはありません。

－問い合わせ先－

〒699-1221 島根県雲南市大東町飯田96番地1
雲南市立病院 事務部 総務課 ☎(0854)43-2441

糖尿病教室『糖尿病学舎』開催！

6月29日(金)に雲南市立病院で行いました。患者様やご家族の方など25人の出席がありました。

今回は『夏を乗り切ろう』をテーマに、食欲がなくなり簡素な食事になりやすい、夏の食事の摂り方について保健師が話をし、そうめんを題材にして、バランスよく食べるための工夫を食べながら学びました。また座談会で、日頃の思いや工夫していることなどを意見交換しました。

今回は雲南市で実習中の看護学生も参加して、糖尿病に関するクイズコーナーを担当し、賑やかな教室となりました。ミニ講座として薬剤師・臨床検査技師がインスリン自己注射や自己血糖測定の正しいやり方、理学療法士が運動のポイントについて話をしました。参加された皆様から「参考になった」「また参加したい」と感想をいただきました。今年度は11月、3月にも計画していますので、ぜひご参加ください。



当日の食事



看護学生によるクイズコーナー



個別相談

問い合わせ先：健康管理センター 保健推進課
☎0854-43-3602

院内サロンふれ愛

8・9月の開催日：

8月10日・24日

9月14日・28日

時間：午後1時30分から3時30分

場所：雲南市立病院 ドック検診室

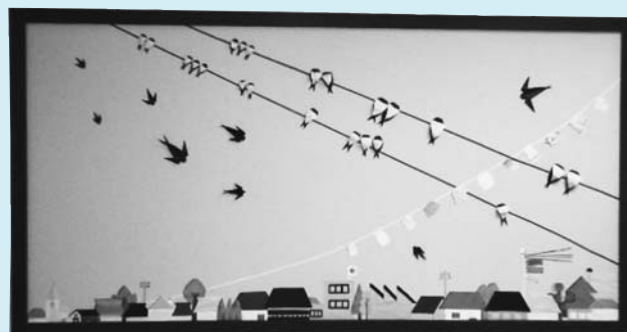
お気軽にお越しください。

問い合わせ先：

健康管理センター保健推進課

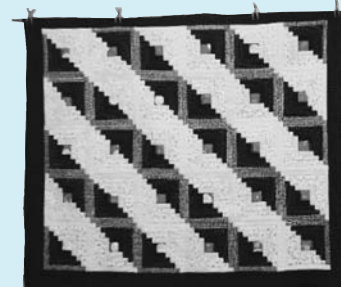
☎0854-43-3602

【7月の展示作品紹介】

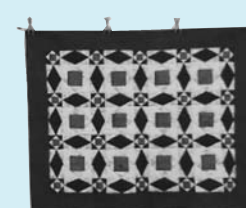


展示者：大東おりづる会
作品：「初夏」

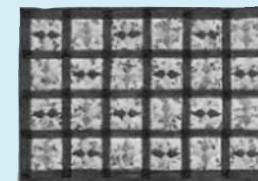
展示者：雲南市人権センター
教養文化教室（パッチワーク教室）



吉川 清恵さま



内田 重子さま



舟木 幸子さま



広瀬 純子さま

内田 重子さま



舟木 幸子さま

堀江あつ子さま



陶山 茂子さま



錦織 暉子さま



錦織 暉子さま



大田 幸子さま

西川慎一さん・弘美さんのお子さん



そらちゃん (加茂町加茂中)
平成23年8月31日生まれ
そらの天使のような笑顔に、みんなが癒されています。
生まれてきてくれてありがとう♡

糸川浩司さん・亜紀さんのお子さん



まな愛夏ちゃん (大東町仁和寺)
平成23年8月20日生まれ
1歳おめでとう♡
いつもたくさんのお幸せをありがとう♡
愛夏ちゃん是我が家の天使です♡

金山佳文さん・留美さんのお子さん



かい 耀ちゃん (掛合町松笠)
平成23年8月2日生まれ
かいくん、お誕生日おめでとう☆
お兄ちゃん、お姉ちゃんたちと仲良く、元気に育ってね♡

8月で満1歳 おめでとう

わが家のHOPE

細田 肇さん・絵美さんのお子さん



なつき 夏希ちゃん (大東町下阿用)
平成23年8月3日生まれ
なっちゃん1才おめでとう♡ “三男坊” たくましく育ってね♡ にこにこなっちゃん我が家のアイドルだよ♡

安部勇一さん・朋子さんのお子さん



まなか 愛奏ちゃん (木次町下熊谷)
平成23年8月7日生まれ
まーちゃん 1歳のお誕生日おめでとう♡ これからも愛嬌たっぷりの笑顔で明るく元気に育ってね♡

山野内 克さん・裕子さんのお子さん



そうすけ 颯佑ちゃん (三刀屋町坂本)
平成23年8月15日生まれ
そうちゃん一歳おめでとう♡ 我が家に生まれてきてくれてありがとう♡ 明るく元気に育ってね♡

石田大悟さん・真美さんのお子さん



とあ 翔蒼ちゃん (大東町新庄)
平成23年8月27日生まれ
いつもニコニコ♡とあの笑顔はみんなを幸せにしてくれるよ♡ お兄ちゃんと仲良く大きくなってね♡

9月で満1歳(平成23年9月生まれ)のお子さんを募集!

写真に右の6項目の内容を添え、郵便またはE-Mailで
8月9日(木)までに情報政策課へお送りください。

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

- ①お子さんの名前(ふりがな)
- ②お子さんの誕生日
- ③ご両親の名前(ふりがな)
- ④住所
- ⑤電話番号
- ⑥コメント(40字程度)

郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1
雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係

E-Mailを送られる場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のホープ」としてください。)

※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。
※お送りいただく個人情報は「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課からの電話がないときはお問い合わせください。

◆平成24年度 雲南市職員採用試験受験案内◆

平成25年4月1日採用予定の職員採用試験を行います。受験希望の方は受付期間内に申込書を提出してください。詳細は雲南市ホームページ (<http://www.city.unnan.shimane.jp>) をご覧ください。

1. 試験区分、採用予定人員、受験資格

試験区分	採用予定人員	受験資格
一般事務 (大学卒業程度)	各 若干名	1. 昭和58年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた方。 2. 学歴・性別は問いません。 3. 日本国籍を有する方に限ります。
一般事務 (高校卒業程度)		1. 昭和62年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方。 2. 大学卒業(卒業見込みを含む)者は受験できません。 3. 性別は問いません。 4. 日本国籍を有する方に限ります。
保健師		1. 昭和58年4月2日以降に生まれた方で、保健師の資格を有する方(平成25年3月末日までに当該資格を取得する見込みの方を含む)。 2. 学歴・性別は問いません。
保育士・幼稚園教諭		1. 昭和58年4月2日以降に生まれた方で、保育士資格と幼稚園教諭免許の両方を有する方(平成25年3月末日までに当該資格・免許を取得する見込みの方を含む)。 2. 学歴・性別は問いません。

2. 受付期間

平成24年7月18日(水)～平成24年8月17日(金)

- 受付時間は、土・日・祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで
- 郵送の場合は、8月13日(月)までの消印のあるもの限り受け付けます。

3. 試験日、試験会場

区分	試験日	試験会場
第1次試験	9月16日(日)	雲南市役所 (雲南市木次町木次1013-1)
	受付 8:30～8:50	
	試験開始 9:15 終了予定 12:30 一般事務 15:00 保健師、保育士・幼稚園教諭	

※第2次試験を10月下旬、第3次試験を11月中旬頃に予定しております。
※職員採用試験を通じて収集した受験者の個人情報は、職員採用試験及び職員として採用された後の人事管理に係る事務に利用することを目的とし、それ以外の目的のために使用することはありません。

—お問い合わせ先—
〒699-1392 島根県雲南市木次町木次1013-1
雲南市役所 総務部 人事課 ☎0854-40-1021
E-mail: jinji@city.unnan.shimane.jp

いわぬま通信

雲南市から本年4月より1年間、宮城県岩沼市に派遣された宮川勉主幹が近況報告をします。

宮城県岩沼市 宮川 勉

希望の丘に希望の苗木を

岩沼市が策定した震災復興計画の中に、避難場所と多重防御の機能を有した「津波よけ『千年希望の丘』の創造」があります。千年希望の丘は、震災で生じた災害廃棄物の中から有害物質を含まないコンクリート殻などを活用して作ったいくつもの丘(盛り)によって津波の力を減衰させるものです。5月26日(土)に開催された植樹祭には、市民ら約1,000人が参加してタブノキやシラカシなど約20種の苗木6,000本を植えました。運営補助として参加した私ですが、大人に混じって高校生や小さな子供たちまでもが真剣に植樹する姿に感動、復興へと歩きだした小さな足音が、これからさらに大きく力強くなっていくことを切に願う一日となりました。



千年希望の丘植樹祭の様子

友人から、たまに電話やメールがきます。「元気か?どんな感じ??無理するなよ!」と。本当にありがた

岩沼市の今年度予算額
約584億1,200万円
(うち6月補正229億5,800万円)

◆震災関連の主な事業

- ・災害廃棄物処理事業 約 157億円
- ・震災復興推進事業 約 153億円
- ・集団移転促進事業 約 65億円

いことです。こうやってわざわざ連絡をくれるんですから。こちらの様子を話したり雲南市の様子を聞いてもらいます。そして、最後の決まり文句はこれ、「できれば一度こちらに来ない?遠くて大変だけど、それでもさ、きつと違つと思つよ!」お金のこと、仕事のこと、家庭のこと...それぞれいろんな事情を抱えていて言うほど簡単でないのは百も承知ですが、それでも、やっぱり一人でも多くの方にその目で見て、感じていただきたいと思います。



こんにちは、**保健師**です。
85

今月のテーマは
暑い夏を元気に過ごす
熱中症対策です。

熱中症は、体温の調節機能が十分に働かなくなり、めまいやたくさん汗をかくななどの症状が現れることを言います。蒸し暑い日に外で作業している時や、スポーツをしている時だけでなく、普段の生活の中でも起こることがあります。昨年度、熱中症により救急搬送された方の約半数は65歳以上の高齢者で、特に注意が必要で

熱中症は予防法を知っていれば、防ぐことができます。暑い夏を元気に過ごすために次のことに注意しましょう。

〇こまめに水分を摂っていますか? 《図1》

高齢者は、加齢によりこののどが乾きを感じにくくなります。このため、のどの渇きを感じなくてもこまめに水分補給をする必要があります。

〇部屋の中なら大丈夫? 《図2》

熱中症は室内や夜間でも多く発生しています。すだれや植物で直射日光を遮る、風通しをよくする。必要に応じてエアコン等を使用するなど、部屋に熱がこもらないように常に心掛けましょう。

〇暑さに強いから大丈夫? 《図3》

高齢者は、暑さに対する感覚が鈍くなり、発汗など体から熱を逃がす機能も低下します。

こまめに水分補給をしている

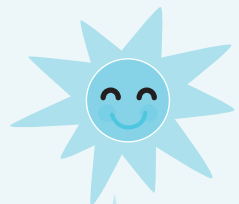
図1

部屋の風通しを良くしている

図2

暑い時は無理をしない

図3



これからも暑い日が続きます。体調が悪いときは特に無理はしないようにしましょう。

第3回 雲南ジャズフェスティバル 雲南に熱い夏が再び...

9月1日(土) 14:30~21:00 (14:00開場) 加茂中央公園野球場

- 14:30~ オープニング
- 15:00~ ゲストライブコンサート
「遊吟」、「六子」、「ことのは」の3組によるライブ
- 16:30~ 大抽選会
- 17:00~ ジャズライブ (6団体)
「ラメールジャズオーケストラOBバンド」、「ラメールジャズオーケストラJAZZCANVAS」、「バードジャズオーケストラ」、「T-OASIS an Orchestra」、「スウィングフェニックス」、「国立音楽大学 NEW TAID JAZZ ORCHESTRA」

入場券 一般: 1,500円 (前売: 1,000円)、中高生: 500円、小学生以下: 無料
その他 同時テント村開設
うんなん「スパイス」・「スイーツの杜」各プロジェクトのほか市内外より地元食材を使った店舗が多数出店します。

【問】雲南ジャズフェスティバル実行委員会
(雲南市商工会木次支所内) ☎0854-42-1025



平成24年度 親と子のよい歯のコンクール 入選 おめでとうございます



昨年度市町村で実施された3歳児歯科健診を受けた親子約5千組のうち、口腔内状況や全身・栄養状態の診査が行われた地区大会等を経て選出された親子7組が集まり、「親と子のよい歯のコンクール」が開催されました。当日は、口腔内診査が行われ、最優秀1組、優秀2組、入選4組が表彰されました。

お母さんからのコメント
一生に一度なのでいい記念になりました。2歳半までは母子感染に気を付けていました。今は食べたからお茶を飲むこと、フッ化物入りの歯磨剤を使うこと、おやつは果物を多く、時間を決めてダラダラ食べないように気を付けています。



歯みがき大好き



一生に一度。いい記念になりました。

入選 掛合町 落部 明子さん、輝太郎ちゃん 親子

こげなこしとーます



研究所 うんなん

このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

ロンドンオリンピック開幕！

開幕を間近に控えたロンドン・夏季オリンピックは、近代オリンピックとして1896年のギリシャ・アテネ大会からはじまり、第30回の節目を迎えます。皆さんはどの競技・選手に注目していますか？

オリンピックから学ぶ健康生活

多くの選手達は、開催地の環境（気候・高度など）によく似た土地で合宿を行います。それは急激な環境の変化が選手の力の発揮を阻害する原因になるからです。そこで、選手は徐々に環境に体を慣らして大会に臨みます。

急激な気温差に要注意！

一般的に「クーラー病」は、冷房が強く効いた室内に長時間いた後、気温の高い室外に出ることを繰り返すことで起こり、体温調節の機能が低下します。その結果、暑さの中で汗をかきにくくなり、熱をためこんでしまうので、熱中症にかかりやすくなります。特に乳幼児や高齢者が影響を受けやすいと言われています。



クーラー病を恐れて暑さを我慢して熱中症にかかってしまつてはいけませんから、決して暑さを我慢する必要はありません。急激な気温差に気を付けて暑さにつきあうことが大切です。冷房の設定温度は24度を下回らず、室温は28度を超えないよう心がけましょう。

打ち水や緑のカーテンなど昔ながらの暑熱対策を試してみてもいいかもしれません。十分な水分補給も忘れずに。

（文責：安部孝文）
身体教育医学研究所うんなん
☎0854-4510300

Vol. 2

さくら色々



このコーナーでは、さくらに關する知識や「さくら守」として7年間を通して手入れをする中で、経験したことなどをこれからシリーズで紹介していきます。



さくら守 遠田博さん

春やにめげず

さくららの花は、当地方では普通3月下旬から4月上旬に開花し、約一週間で一気に満開になり、4月中旬には一斉に散っていきます。その間にお花見客が繰り出し、いろいろなイベントが開催され多くのお客さんで賑わいます。

しかし、それも一年の中で一瞬の出来事です。それが終わると「さくら守」の一年の仕事が始まります。

まず、最初の作業が、花がきれいに咲いたお礼に施すためのボカシ肥料

作りです。これが多量な臭いの仕事で、ボカシの原料が、糠、油粕、魚粉、かに殻と匂いの強いものを混ぜ合わせて作るため、作業場内は独特の匂いがし、当然衣服にも匂いが染み込み家へ帰ればひんしゅくを買ってしまいます。

そして5月から6月中旬にかけて、草刈り、さくららの下に植わっているツツジの剪定と続きます。

実は、これらの作業をさくら守がすべて行っているわけではなく、年間の作業の多くは、地元の森林組合の作業員の皆さんにお世話になっています。

夏、大変なのはこの時期です。近年の夏は、地球温暖化のせい、かく暑いんです。この時期、外仕事している人は皆、猛暑に耐えながら仕事をしておられると思います。

この時期の作業は草刈とさくららの葉を食害するモンクロシヤチホコを防



薬剤散布作業
モンクロシヤチホコ幼虫

- 【手入れワンポイント】
- ・葉を食害する害虫防除
- ・8月中～9月上旬に殺虫剤散布
- ・薬剤・オルトラン水和剤等

観光推進員だより ①

～ 匠博で中世のオロチ伝説上映中～

雲南市 観光推進員



宇都宮睦登さん

島根県全域を巻き込んだ「神話博しまね」がいよいよ始まりました。日本最古の歴史書「古事記」が編纂されて1300年の節目、古事記が語るヤマタノオロチ神話の舞台・雲南に熱い視線が注がれています。



ヤマタノオロチ神話への旅の1コマ

（大阪）からこの地の温泉を訪れた僧・李庵さんが、ヤマタノオロチ退治の舞台「天が淵」に案内され、地元民から聞いた神話を書物に記したのが「天淵八又大蛇記」であります。この度、その内容が映像で甦りました。タイトルは「ヤマタノオロチ神話への旅」ある僧の眼に映った出雲。神話博メイン会場である古代出雲歴史博物館内の神話シアターで上映されています。

古事記神話とはひと味違う地元で語り継がれてきた「ヤマタノオロチ伝説」。市民の皆さんもぜひご鑑賞ください。

今からおよそ500年前、河内州
今からおよそ500年前、河内州

- 雲南市観光協会では、「古事記出前講座」を開催しています。古事記、日本書紀、出雲國風土記に書かれている内容や市内神話伝承地を講師の宇都宮睦登観光推進員が分かりやすくお話ししますので、是非ご利用ください。
- ◆10人以上の団体、グループなどが対象です。
- ◆講師料及び派遣費用については無料ですが、会場経費は申込者の負担となります。
- ◆開催予定日の1週間前までに申込みください。
- 【問い合わせ・申込先】
雲南市観光協会事務局(商工観光課内)
☎0854-40-1054

スイオガギ 国際交流員(CIR)の迷言コーナー



こんにちは！李在鎮です。

6月、初めて小学校訪問があり、初めは無邪気な可愛い子ども達の顔を想像すると楽しみでわくわくしましたが、訪問日が近づくにつれ段々心配になりました。授業を楽しんでくれるか、子ども達と打ち解けられるか……。前日は落ち着かず、歌や踊りの練習を何度も、なかなか寝ることが出来ませんでした。当日、緊張しながら体育館へ入ると、子ども達が元気いっぱい私を歓迎してくれ、子ども達の笑顔で緊張も解け、楽しく授業をすることができました。一緒に韓国のじゃんけん(カイバイポー)や鬼(トッケビ)の歌と一緒に歌ったり、鬼ごっこをしたり……無事に終えることができ、子ども達も楽しんでくれたので安心しました。

各小学校を訪問し、驚いたことが2つあります。1つ目は先生も子ども達にきちんとお礼を言ったり謝ったりすることです。お互いに「ありがとう」や「ごめんね」と言っているのを聞く度に、心が温かくなりました。そういった言葉を通して先生と子ども達の間

信頼感が生まれるのだと思いました。私が日本の生活の中で一番好きな点もこの部分で、これは素晴らしい習慣だと思います。2つ目は、校長先生が子ども達ととても親しいことです。これはどの小学校へ行っても感じました。授業が終わり職員室へ行くと、子ども達と一緒に一生懸命雑巾がけをしている人がいました。あれ……？どこかでお会いしたような……？あれ？？もしかして朝、挨拶した校長先生……？？私は驚きすぎて死ぬかと思いました。(韓国の表現です) 韓国の人だったら多分全員驚いて死ぬかと思うことでしょう。韓国では想像も出来ない事です。あまりにびっくりして、「校長先生。どうして先生が雑巾がけをしていますか？」と聞きました。校長先生は「子ども達といつも一緒にしています」と答えました。校長先生のこの姿勢に私はもっと驚きました。雲南市の子ども達はこのような先生と一緒に笑ったり走ったりしながらのびのびと育つんだと感じました。学校訪問は私にとってとてもよい勉強になりました。テコンドー教室や料理教室などを通してたくさんの子と触れ合いたいです。



木次小学校への訪問(6月21日)

おめでとう
げんこま

◎特別叙勲
従六位旭日双光章受章
故 山根 林さん(木次町)

◎叙位受章
正六位
故 木村 慎さん(大東町)

議会
新庁舎建設設計者選
定に係る公開プレゼン
テーション・ヒアリング
管財課
☎0854-40-1025

雲南市では、新庁舎建設の
基本設計について、本市の基
本的な考え方を理解し設計に
反映できる設計者を選定する
ため、公募型プロポーザルを
実施しています。
本プロポーザルにあたり、
基本設計の技術提案の公開プ
レゼンテーション及びヒアリ
ングを開催しますので、市民
の皆様のご来場をお待ちして
います。

健康福祉総務課
☎0854-40-1041

先の大戦において、亡くな
られた方々を追悼するととも
に、永遠の平和の決意を新た
にするため、戦没者追悼式を
執り行います。

【日時】 8月28日(火)
午後1時30分～午後3時
(予定)

【会場】
加茂文化ホール・ラメール
【主催】
雲南市、雲南市社会福祉協

今月の税金
・市県民税(第3期)
・国民健康保険料(第3期)
・後期高齢者医療保険料(第3期)

納期限は
8/31
(金曜日)

【日時】 8月4日(土)
開場 午前9時15分～
開始 午前9時45分～午後
3時20分(終了予定)

【会場】 三刀屋農村環境改善
メインセンター 2階多目的
ホール

【定員】 1000人
予約は不要です(先着順、
定員になり次第受付終了とし

災害時要援護者名
簿の一斉更新

健康福祉総務課
☎0854-40-1041

雲南市災害時要援護者避難
支援制度に要援護者として登
録されている方の登録内容を
確認し、登録台帳の一斉更新
を行いました。

7月中旬に災害時要援護者
名簿を要援護者(登録申込者)、
地域支援者、民生児童委員、
自治会(自治会長)、地域自
主組織、消防署など関係機関
へ配布しております。

この名簿を、平常時の声か
け・見守り活動や緊急時の情
報伝達・避難誘導・安否確認
・緊急連絡に活用され、誰も
が安心して暮らせる地域づく
りに役立ててください。

◆手当を受けている方へ
◆こんな時には届け出を
①婚姻した場合(届け出をし
ていないが事実上婚姻関係
と同様の事情にあるときを
含みます。)

②公的年金を受けることがで
きるようになった場合

③児童の父または母と同居す
るようになった場合 など

子育て支援課
☎0854-40-1044

児童を養育しているひとり
親家庭などへの生活支援及び
その児童の健やかな成長を願
って支給される手当です。

◆子育て支援課
☎0854-40-1044

児童を養育しているひとり
親家庭などへの生活支援及び
その児童の健やかな成長を願
って支給される手当です。

【その他】
●会場受付で、氏名、住所を
記入してください。
●技術提案書等提出に係る関
係者は会場に入場し傍聴す
ることはできません。
●会場からの質疑は受け付け
ません。
●資料の配布は行いません。
●発表途中の入退室はできま
せん。
●写真撮影、録画、録音等は
できません。

ねんきん定期便・特
別相談会
市民環境生活課
☎0854-40-1031

日本年金機構松江年金事務
所では、市民の皆様の利便を
図るため、島根社会保険労務
士の協力により、ねんきん
定期便・特別便の臨時相談を
実施しますのでご来場をお待
ちしています。
相談には、ねんきん定期便
等をお持ちください。
代理人の場合は委任状が必
要です。
日時、場所については次の
とおりです。

福祉医療証(資格証)
の更新申請手続き
市民環境生活課
☎0854-40-1031

福祉医療証(資格証)の有
効期限は9月30日です。各総
合センター自治振興課または
市役所市民環境生活課で、8
月中に更新申請の手続きをし
てください。
●対象者には申請書を送付し
ます。その際に申請に必要
なものなどをお知らせしま
す。
●新しい医療証(資格証)は、
9月末に送付します。
●なお、平成24年7月1日以
降に行った申請により福祉
医療証(資格証)の交付を

臨時相談会

相談日	場 所
8月22日(水)	吉田総合センター
9月19日(水)	掛合総合センター
10月24日(水)	大東総合センター
11月21日(水)	三刀屋交流センター

時間は午前10時から午後3時30分までです。

ひとり親家庭の方が
利用できる各種制度

子育て支援課
☎0854-40-1044

【母子家庭自立支援
給付金事業】
ハローワークでの雇用保険
受給資格のない方に限り、医
療事務・ホームヘルパーなど
指定の教育訓練を受講する際、
受講料の一部を助成します。

◆高等技能訓練促進給付金事
業
看護師・保育士などの専門
的な資格を取得するため2年
以上養成機関で修業する際、
生活の負担を軽減するため一
定期間給付金を支給します。
※いずれも母子家庭の方が対
象です。また、事前相談が
必要です。

【母子自立支援プログラム
策定事業】
児童扶養手当受給者等に対
して、ハローワークとの連携
を密にしつつ、きめ細やかで
継続的な自立・就労支援を実
施します。
※母子家庭、父子家庭の方が
対象です。

◆手続きの方法
各総合センター保健福祉課
または市役所子育て支援課で
請求の手続きをしてください。

広 告 枠

広 告 枠

住民基本台帳法の一部が改正されました

市民環境生活課
☎0854-40-1031

平成24年7月9日から、次のとおり住民基本台帳法の一部が改正されました。

【主な改正内容】

- 外国人住民の方（中长期在留者・特別永住者など）にも住民票が作成されます。
- 他の市区町村へ住所を移される場合は、日本人住民の方と同様に転出届の手続きが必要になります。
- 住民基本台帳カードをお持ち

住宅改修促進助成

都市建築課
☎0854-40-1064

7月より、雲南市及び島根県で実施している木造住宅耐震化工事等への上乗せ助成を中心とした、「住宅改修促進助成」の申請受付を行っています。

- 雲南市の耐震補強設計へ上乗せ助成 上乗せにより、従前上限20万円→上限30万円。
- 雲南市の耐震改修工事へ上乗せ助成 上乗せにより、従前上限80万円→上限100万円。
- 島根県の「一室でも耐震補強リフォーム」へ上乗せ助成 上乗せにより、島根県分とあわせて従前40万円→60万円
- 島根県の「バリアフリーリフォーム」への上乗せ助成 上乗せにより、島根県分とあわせて従前40万円→50万円

●内装工事を伴う新規の下水道施設への接続 10万円。年間予算枠に到達次第終了します。

補助率や条件等、詳しい内容は問い合わせください。

下水道への接続を！

水道局 下水道課
☎0854-42-3471

雲南市では下水道に接続できるようになってから、生活雑排水は1年以内、便所は3年以内に接続をするようになっています。下水道に接続することで、河川や海がきれいになります。美しい自然環境を守り、より豊かな生活環境を築くため、積極的に下水道に接続しましょう。

わたしたちの健康は、わたしたちの手で

健康づくりのボランティア募集！

食生活改善推進員養成講座

あなたも健康づくりのスペシャリストに

- 開講日（1回目）：9月5日（水）
- 受講期間：平成24年9月～12月（全6回）
- ところ：木次総合センター
- 対象者：食を通じた健康づくりに興味のある方
- 参加費：3,000円（テキスト、食材料含む）
- 募集期間：平成24年8月1日（水）～24日（金）
- 募集定員：30人（性別、年齢は問いません）
- 申込み・問い合わせ：健康推進課 ☎0854-40-1045

木材利用促進事業補助金

農林振興課
☎0854-40-1051

■市産木材を使った住宅づくりを支援しています！

雲南市では、市産木材を含む県産木材を使って住宅を新築、増改築または購入される方に対し、市産木材の使用状況に応じて補助を行っています。

市の補助を受けられる方は、別に（社）島根県木材協会が行っている補助も受けることができます。（但し、補助金はそれぞれ別に交付します）

【補助対象者】

雲南市内に自ら居住するために住宅を新築、増改築または購入される方（施主）

【補助対象住宅】

市産木材を含む県産木材を構造材（柱、梁、桁、壁、床など）に50%以上使用して新築、増改築または購入される住宅（但し、増築の場合は床面積が10㎡以上増加する場合）

【補助額】

市産木材使用1㎡当り2万円、かつ1戸当り上限20万円（但し、年間予算がなくなり次第終了します）

【補助期間】

平成26年3月31日まで（但し、平成26年2月28日までに建築等が完了すること）

農業者 戸別所得補償制度

農林振興課
☎0854-40-1051

平成24年度農業者戸別所得補償制度の交付申請は、3297件の提出がされたところです。この内、米の所得補償交付金は、年内に国から直接口座へ振込まれます。

なお、平成23年度の米の変動補填交付金は、販売価格が標準的な販売価格より高かつ

【その他】

●事業費2万円以上が対象

●既設の防護柵を更新される場合は不可

【提出書類】

申込書、位置図、見積書

【申込締切】

8月31日（金）

【問い合わせ・提出先】

農林振興課または総合センター事業管理課

農作物被害防止対策事業補助金【2次募集】

農林振興課
☎0854-40-1051

たため、交付は行われません。詳細は次のとおりです。

平成23年産の販売価格

12,624円/60kg

標準的な販売価格

11,978円/60kg

12,624円/11,978円

【問い合わせ】

中国四国農政局 松江地域センター

☎0852-247311

火災発生時の鎮火放送の変更

危機管理室
☎0854-40-1027

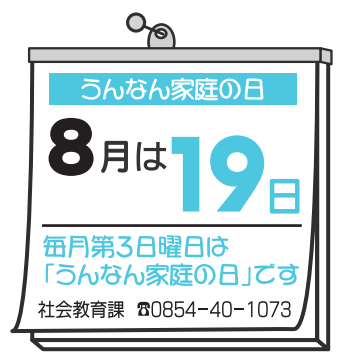
火災が発生した際の鎮火放送は、今までは火災が発生した町のみで放送していました。火災発生時の放送を市内全域に放送していることなどから、鎮火放送も市内全域に行うように変更しました。

なお、鎮火放送の音量はご家庭で設定してある音量で聞こえます。

高齢者・障がい者の人権あんしん相談

人権センター
☎0854-42-1767

全国一斉「高齢者・障がい者の人権あんしん相談」強化週間に併せ、松江地方法務局



三刀屋斎場火葬炉修繕に伴う対応

市民環境生活課
☎0854-40-1031

三刀屋斎場火葬炉修繕工事に伴い、9月4日（火）から8日（土）までの間は、3炉の内2炉が使用できなくなります。その間の対応については、次のとおりとしますので、協力をお願いします。

- 松江市中心部地域及び飯南町頓原地域からの火葬の受付を制限します。
- 受付時刻に午後4時30分を追加し、一日の火葬を3回から4回に変更します。
- 以上の方法によっても対応できない場合には、奥出雲町火葬場に協力を依頼しますので、三刀屋斎場にご相談ください。

特設人権相談所開設

人権センター
☎0854-42-1767

出雲人権擁護委員協議会と松江地方法務局出雲支局による特設人権相談所を次のとおり各町にて開設します。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

いじめなどの子どもの人権問題、女性の人権問題、家庭内の問題、隣近所のもめごとなどでお困りの方は、無料、秘密厳守でご相談に応じますのでお気軽にお出かけください。

【大東町】

開設日 9月12日(水)

午前10時～午後1時まで

場所 大東総合センター

開設日 9月3日(月)

午前9時～正午まで

場所 加茂総合センター

【木次町】

開設日 9月5日(水)

午前9時～正午まで

場所 特別養護老人ホーム「さくら苑」

【三刀屋町】

開設日 9月4日(火)

午前10時～午後1時まで

場所 三刀屋交流センター

【吉田町】

開設日 9月3日(月)

午前10時～午後1時まで

場所 田井交流センター

開設日 9月6日(木)

午前9時～正午まで

場所 掛合町「まめなかセンター」

平成24年度国家公務員採用試験

人事院中国事務局 082-2228-1183

刑務官採用試験を次のとおり行います。

【受験資格】

刑務A及び刑務A(武道)

昭和58年4月2日～平成7年4月1日生まれ男子

刑務B及び刑務B(武道)

昭和58年4月2日～平成7年4月1日生まれ女子

刑務A(社会人)

昭和47年4月2日以降に生まれた男子

刑務B(社会人)

昭和47年4月2日以降に生まれた女子

【試験の日程】

●受付期間

インターネット：7月24日(火)～8月2日(木)

郵送：7月30日(月)～8月7日(火)

●第1次試験

9月23日(日)

【その他】

採用予定数、試験会場等詳しくは、人事院ホームページ

(<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>) をご覧ください。

就職フェアしまね(夏期)

ジヨブカフェしまね 0852-280694

平成25年3月大学等卒業予定者及び大学等卒業後3年以上の未就職者または県内就職を希望される方を対象に、企業の採用担当者による面接、情報提供を行う就職面接会を次の3会場で行います。

【日時・会場】

◆益田会場

8月10日(金)

(株)ジュンテンドー研修センター ジャストホール

◆松江会場

8月11日(土)

くにびきメッセ

◆浜田会場

8月13日(月)

いわみーる

時間は、いずれも午後1時から午後4時まで

【参加企業】

ジヨブカフェしまねのホームページをご覧ください。

<http://www.gogo-jobcafe-shimane.jp/>

家族介護教室

『ご自分の身体は疲れていませんか?』～楽しく体を動かし、心と身体のリフレッシュをしよう～

- 日時・場所： 9月 5日(水) 10:00～11:30 下熊谷交流センター
9月19日(水) 10:00～11:30 大東地域交流センター
- 対象者：要支援以上の方を介護している家族
- 講師：認定ピラティスイストラクター 原 良子さん

※ピラティスとは、胸式呼吸を用いてストレッチを中心とした動きで負荷も少なくゆるやかな動きで筋肉をしっかりと丈夫にする運動です。

- 参加費：無 料
- 申込み：8月17日(金)までに地域包括支援センターまたは総合センター保健福祉課へ申込みください。
- 問い合わせ：地域包括支援センター 0854-40-1043

平成24年度国家公務員海上保安学校等学生採用試験

境海上保安部 管理課 0859-422532

海上保安学校等学生採用試験を次のとおり行います。

【受験資格】

◆学校学生

平成24年4月1日現在、高校等を卒業した日の翌日から5年を経過していない者及び平成25年3月までに高校等を卒業する見込みの者 など

◆大学校学生

平成24年4月1日現在、高校等を卒業した日の翌日から2年を経過していない者及び平成25年3月までに高校等を卒業する見込みの者 など

【試験の日程】

◆学校学生

インターネット：7月24日(火)～8月2日(木)

郵送：7月30日(月)～8月7日(火)

◆大学校学生

9月30日(日)

●受付期間

インターネット：8月30日(木)～9月6日(木)

郵送：9月3日(月)～9月11日(日)

電波に関する困りごとの相談

中国総合通信局 電波利用環境課 082-2221-3333

中国総合通信局では、不法電波による混信・妨害、テレビ・ラジオの受信障害など電波に関する困りごとについて、相談電話を開設しています。

お気軽にご相談ください。

◆不法無線局による混信・妨害相談

082-2221-3333

テレビ・ラジオ受信障害

082-2221-3333

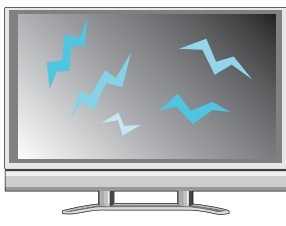
中国総合通信局

電波に関する困りごとの相談

082-2221-3333

テレビ・ラジオ受信障害

082-2221-3333



日本一短い

感謝の手紙

今回は家族で送り合う手紙を紹介します。

お母さんへ

いつも、ありがとう。お母さんは、いそがしいのにわたしはお母さんになにもできなくてごめんね。なにかあったらいつてね。 むすめより

お母さんへ

あなたの優しさにいつも支えられています。ありがとう。 母より

お母さんへ

毎日、兄妹げんかをしていてすみません。でも、そんなときにすぐとめてくれて、うれいす。ありがとう。 むすめより

娘へ

兄妹げんかも成長するには大事な。でも時々しようよ。たった二人の兄妹だからね。お互い大切にしようね。 母より

お母さんへ

いつも、みんなのために働いて、ほくや妹のお世話をしてくれてありがとう。これからもよろしくね。 息子より

お母さんへ

いつも何にでも全力でがんばっているね。そんな姿を見ているとお母さんも笑顔でがんばれるよ。ありがとう。 母より

くらしの消費生活窓口 悪質な「有料メール交換サイト」にご注意!

「会いたい」「悩みを聞いて」「お金をあげる」というメールを安易に信用しないで!

事例

出会い系サイトに登録したところ、「あなたに5,000万円を受け取ってほしい」とメールが来た。相手と会う約束をするため、メール交換に必要なポイントをクレジットカードで決済したが、会えなかった。だまされたので、支払いたくない。

“出会い系サイト”の多くは、メール交換等のサービスを利用する度に費用が発生する仕組み(都度課金)になっている。中には、メール交換は無料でも、ランクアップ費用など、何度も支払いが必要な場合もある。

アドバイス

- ・「お金をあげる」「簡単に高収入」等のメールには注意する。
- ・将来得られるという収入を前提とした支払いを避ける。
- ・メールの相手が実在する人物か、メール内容が本当か等を確認することは極めて困難である。
- ・メール交換やランクアップ等のサービスを利用する度にサイト利用料が発生する仕組み(都度課金)の場合は、特に注意する。



鳥根県消費生活センターマスコットキャラクターたまさねいゾクくん

ご相談は 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123

吉田ふるさと夏祭り

8月4日(土) 16:00~

稲わら工房周辺

吉田小鼓笛隊、火炎太鼓、ムラゲレンジャーショー、さと原人ショー、屋台など

【問】ふるさと夏祭り実行委員会

☎0854-74-0213

水琴窟の茶席

8月5日(日) 10:00~11:30

道の駅掛合の里 水琴窟庭園

癒しの音色を楽しみながら一服どうぞ!

料金 無料 (100人限定)

【問】掛合総合センター ☎0854-62-0300

雲南市成人式

8月14日(火) 10:00~12:30

三刀屋文化体育館アスパル

平成4年度生まれの新成人430人の成人を祝います。

【問】社会教育課 ☎0854-40-1073

八重滝まつり

8月14日(火) 10:00~

八重滝駐車場 (掛合町入間)

あゆのつかみ捕り、出店など

【問】入間交流センター ☎0854-62-0403

龍頭が滝まつり

8月15日(水) 11:00~

龍頭が滝 (掛合町松笠)

滝おどりの披露、特産品・かき氷の販売など

【問】松笠交流センター ☎0854-62-0411

掛合まち恵美須まつり

8月20日(月) 19:30~

掛合町掛合地内

昔話や市内外的话题をテーマにした一式飾りの展示、掛合太鼓、上多根神楽、歌謡ショー、ピアガーデンなど

【問】掛合まち振興会

(雲南市商工会掛合支部) ☎0854-62-0079

第1回 加茂町人権セミナー

8月22日(水) 19:30~21:00

加茂健康福祉センター かもてらす

演題 「出会いと出会い直し」

講師 中村清志さん (元島根県立松江東高等学校校長)

【問】加茂総合センター ☎0854-49-8601



●市報うんなん No. 93 2012年 8月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

✉unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人口 42,162人 (-33)

男性 20,269人 (-14)

女性 21,893人 (-19)

世帯数 13,678世帯 (-2)

平成24年7月1日現在 (先月比)